

公益社団法人日本青年会議所 東海地区協議会 2025年度 基本資料(案)

基本計画 (基本方針・事業計画)

基本方針

**繋がりが実現する
未来に誇れる
強くしなやかな東海の創造**

事業計画

1. 本質的に機能する広域連携防災プラットフォームの構築事業の企画と実施
2. 繋がりが実現するLOMファーストによる運動効果最大化に向けたLOM支援の推進
3. 東海コンファレンス2025の企画と実施
4. 【地区連】JCカップU-11少年少女サッカー地区予選大会の開催
5. 【地区連】スポーツを通じて個人の意識改革から共生社会実現に向けた事業
6. 【地区連】戦後80年を迎える日本の平和共育推進事業の参画
7. 【地区連】災害ネットワークの強化に関する事業

日本青年会議所が、地区を経由してブロック協議会と連携する事業

1. 各地域における課題と質の高い運動の調査・発掘・研究
2. 地域に眠る活用しきれていない資源の調査・発掘・研究
3. 共通の価値観を基に運動を加速させる各種プログラムの実施・支援
4. ブロックアカデミーにおけるJAYCEE育成カリキュラムの運用
5. 理念共感拡大グランドデザインの検証

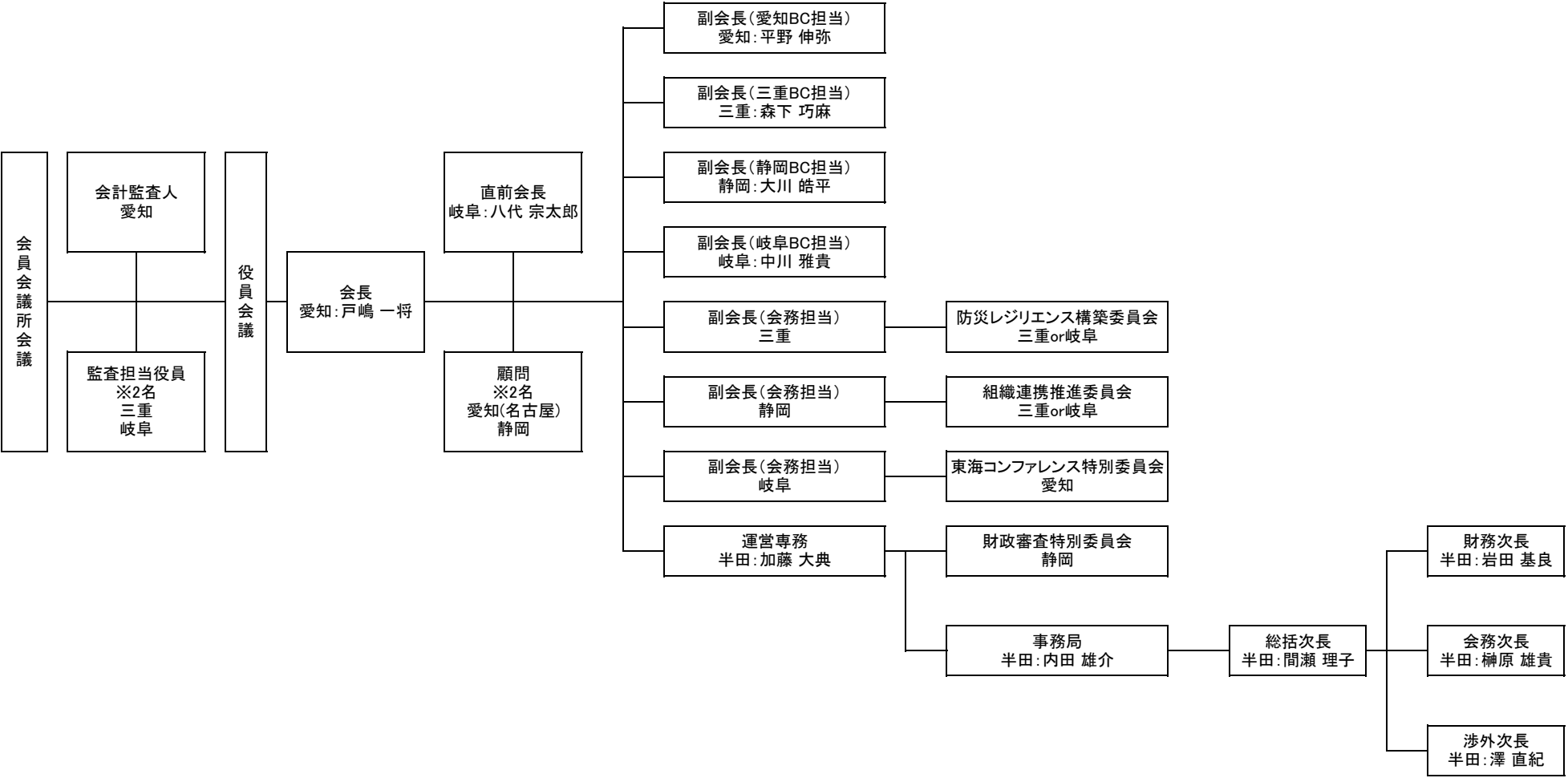
公益社団法人日本青年会議所 東海地区協議会 2025年度 基本資料(案)
委員会構成(委員会・事務局)

【1】東海地区協議会 (4委員会1事務局)

委員会名及び活動概要	手段	手法 実施時期	対象者
(1) 防災レジリエンス構築委員会 1.広域連携防災プラットフォームの構築	1 本質的に機能する広域連携防災プラットフォームの構築事業の企画と実施 2 有事の際の初動体制に関わる防災プラットフォームに関する調査・研究 3 情報共有に関わる防災プラットフォームに関する調査・研究 4 有識者・各種関連団体との連携	通年 通年 通年	メンバー一般 メンバー一般 メンバー一般
2.災害ネットワークの強化	1 災害ネットワーク連携強化に向けたシステム導入と試験運用 2 災害が起きた場合の迅速な支援の展開 3 有識者・各種関連団体とのパートナーシップの構築	地区通年 通年 通年	メンバー一般 メンバー一般・関係団体 メンバー一般・関係団体
3.エリア内のレジリエンス向上	1 災害対策初動対応マニュアル更新に関する調査・研究 2 地域の実情に即したレジリエンス向上に向けた運動の推進	通年 通年	メンバー メンバー一般・関係団体
4.その他連携する事項	1 本会の事業・運動の推進 2 各委員会事業への協力	通年 通年	メンバー メンバー
(2) 組織連携推進委員会 1.総合連絡調整機能の強化	1 組織連携支援相談窓口としての機能拡充 2 LOMの課題解決に繋がる協議会による連絡調整会議の運営 3 ブロック協議会の実情に合わせた運営の調査・研究・支援 4 LOMの課題解決に向けた会頭ブロック訪問の企画・実施	通年 通年 通年 2月～7月	メンバー メンバー メンバー メンバー
2.誇れる組織への改革に向けた支援体制の構築	1 理念共感拡大グランドデザイン検証のブロック支援 2 多彩な人材が活躍する組織の調査・研究・実践	ブロック通年 通年	メンバー メンバー
3.地区連携事業の企画と実施	1 JCAカップU-11少年少女サッカー地区予選大会の開催 2 スポーツを通じた個人の意識改革から共生社会実現に向けた事業	地区通8月 地区通8月	JCI・メンバー一般 JCI・メンバー一般
4.JCIメンバーの相互理解の促進 5.その他連携する事項	1 JCI ASPACウランバートル大会でのJAPAN NIGHTブース出展の企画と実施 1 本会の事業・運動の推進 2 各委員会事業への協力	ASPAC通年 通年 通年	JCI・メンバー メンバー メンバー
(3) 東海コンファレンス2025特別委員会 1.強くしなやかな東海の実現に向けた政策成果の発信	1 強くしなやかな東海の実現に向けた東海コンファレンス2025の企画・運営・実施 2 一般市民を巻き込んだ東海コンファレンス2025の開催 3 協議会との連携による運動モデルの発信 4 各委員会連携による広報活動の実施 5 協賛企業との連携による東海コンファレンス2025の開催	7月 通年・東コン 通年・東コン 通年・東コン 通年・東コン	メンバー一般・関係団体 メンバー一般・関係団体 メンバー一般・関係団体 メンバー一般・関係団体 メンバー一般・関係団体
2.地区連携事業の企画と実施 3.JCIメンバーの相互理解の促進 4.その他連携する事項	1 戦後80年を迎える日本の平和共育推進事業の参画 1 JCI世界会議チュニス大会でのJAPAN NIGHTブース出展の企画と実施 1 本会の事業・運動の推進 2 各委員会事業への協力	地区通4月～5月 世界会議 通年 通年	メンバー一般・関係団体 JCI・メンバー メンバー メンバー
(4) 財政審査特別委員会 1.規律ある財政の管理と費用対効果の向上	1 諸事業の予算・決算及び公益目的の審査 2 財政審査会議の企画・実施 3 委員会会計の指導・支援 4 各協議会事業の予算・決算審査及び月次決算の指導・支援 5 監査担当役員・内部会計監査人グループとの連携・調整 6 各協議会事業の公益目的に関する指導・支援 7 各協議会会計に関する相談窓口 8 組織運営による組織の生産性向上に資する会計マニュアルの精査	通年 通年 通年 通年 通年 通年 通年 通年	メンバー メンバー メンバー メンバー メンバー メンバー メンバー メンバー
2.運営面での進展に寄与するための業務 3.その他連携する事項	1 各LOMからの会計に関する相談窓口 1 本会の事業・運動の推進 2 各委員会事業への協力	通年 通年 通年	メンバー メンバー メンバー
(5) 事務局 1.諸会議の効率的かつ的確な運営	1 東海地区協議会諸会議の設営 2 各委員会の議案の上程期限と内容の精査 3 日本青年会議所、各ブロック協議会との通常時及び発災時の連絡調整	通年 通年 通年	メンバー メンバー メンバー
2.JC運動を最大化するブランド戦略の構築・実施	1 ホームページの運営・管理 2 東海地区内各種事業の情報発信 1 START UP TOKAIの企画と実施	通年 通年 通年	メンバー一般 メンバー一般 メンバー
3.東海地区協議会の運動の共有・発信 4.その他連携する事項	1 本会の事業・運動の推進 2 各委員会事業への協力	通年 通年	メンバー メンバー

公益社団法人日本青年会議所 東海地区協議会
2025年度 組織図

会長:1名 直前会長:1名 監査担当役員:2名 会計監査人:1名 顧問:2名 エリア担当副会長:4名 会務担当副会長:4名 運営専務:1名 委員長:4名 事務局長:1名 (事務局次長:4名)



公益社団法人日本青年会議所 東海地区協議会
2025年度 役員選任計画

愛知ブロック協議会	
会長	1 名
会計監査人	1 名
顧問	1 名
副会長(愛知ブロック担当)	1 名
運営専務	1 名
東海コンファレンス特別委員会 委員長	1 名
事務局 事務局長	1 名

三重ブロック協議会	
監査担当役員	1 名
副会長(三重ブロック担当)	1 名
副会長(会務担当)	1 名
委員長	1 名

静岡ブロック協議会	
顧問	1 名
副会長(静岡ブロック担当)	1 名
副会長(会務担当)	1 名
財政審査特別委員会 委員長	1 名

岐阜ブロック協議会	
直前会長	1 名
監査担当役員	1 名
副会長(岐阜ブロック担当)	1 名
副会長(会務担当)	1 名
委員長	1 名

公益社団法人 日本青年会議所 東海地区協議会

2025年度 委員会人数構成計画

委員会名	室長・委員長・事務局長	副室・副委員長・次長	幹事	委員	合計
防災レジリエンス構築委員会	1	4	3	17	25
組織連携推進委員会	1	4	3	17	25
東海コンファレンス2025特別委員会	1	5	3	32	41
財政審査特別委員会	1	4	3	4	12
事務局	1	4		11	16
合計	5	21	12	81	119

防災レジリエンス構築委員会	静岡	岐阜	愛知	三重	合計
委員長		1			1
副委員長	1	1	1	1	4
幹事(統括・運営・会計)		3			3
委員	5	2	5	5	17
合計	6	7	6	6	25

組織連携推進委員会	静岡	岐阜	愛知	三重	合計
委員長				1	1
副委員長	1	1	1	1	4
幹事(統括・運営・会計)				3	3
委員	5	5	5	2	17
合計	6	6	6	7	25

東海コンファレンス2025特別委員会	静岡	岐阜	愛知	三重	合計
委員長			1		1
副委員長	1	1	2	1	5
幹事(統括・運営・会計)			3		3
委員	5	10	12	5	32
合計	6	11	18	6	41

財政審査特別委員会	静岡	岐阜	愛知	三重	合計
委員長	1				1
副委員長	1	1	1	1	4
幹事(統括・運営・会計)	3				3
委員			2	2	4
合計	5	1	3	3	12

事務局	静岡	岐阜	愛知	三重	合計
事務局長			1		1
事務局次長			4		4
事務局員			9	2	11
合計	0	0	14	2	16

公益社団法人 日本青年会議所 東海地区協議会
2025年度 役員の任務内容について

■会長

本協議会を代表して業務を執行する。

役員会議を招集し、かつ議長となり、会議の運営にあたる。

本協議会の当該年度の予算及び事業計画の立案と、実施した結果の報告をする。

地区内に所在するブロック協議会に関し管理責任と指導権限をもつ。

■直前会長

当該年度の事業報告及び会計報告を行うほか、本協議会の諸会議の内容や運営について助言を行う。

■監査担当役員

業務の執行及び会計の状況を監査するほか、諸会議において意見を述べる。

財政特別審査会議に出席し、会計の状況を監査を行う。

■会計監査人

監査担当役員を補佐し、地区協議会の業務執行及び、会計状況の監査補助にあたるほか、

本協議会の諸会議に出席し意見を述べる。

■顧問

本協議会の諸会議の内容や運営について助言を行う。

正副会長会議に参加し、各事業の内容の方向性について助言を行う。

■副会長(ブロック担当副会長)

会長を補佐し、会長に事故があるときはその職務を代行する。

東海地区協議会における運動、活動を各ブロックに伝播する。

■副会長(会務担当副会長)

委員長及び諸会議を掌握し、本協議会の目的達成に必要な事業の推進にあたる。

会長の目指す組織の在り方を理解し、各担当の事業の方向性や業務執行の管理を行う。

過去の経験を活かし、委員長の事業運営の助言を行う。

担当する委員会の予算の総括を行う。

各事業計画(議案)の内容を担保し、責任をもって役員会に上程する。

■運営専務

予算管理や事務局運営の管理など、適切な財産管理のための業務執行を行う。

会長及び副会長の補佐を行い、組織全体の調整役を担う。

諸文書と対外発信物の総責任者を担う。

■委員長

担当する委員会の総括責任者であり、主に副委員長の事業計画(議案)作成・構築の指導、

副委員長の事業運営・実施の指導、事業実施までのスケジュール管理、委員会運営の管理を行う。

■事務局

各委員会の各事業計画(議案)の誤字脱字の指摘などの議案の体裁、予算書、コンプライアンスの管理を行う。

東海地区協議会の正副会長会議、役員会など会議設営を行う。

JCI日本や他団体など対外折衝の管理を行い、各委員会と連携を図る。

対外折衝の窓口業務を行う。

本会計予算、事務局備品など東海地区協議会の財政管理を行う。

■事務局長

運営専務を補佐し、会務の処理、財務会計管理、対外折衝など渉外活動、各種申請書類の業務執行など事務局を統轄する。

対外折衝の窓口業務を行い、担当委員会に業務執行を依頼する。

2025年度 基本資料(案)

事業計画

[1] 日本青年会議所が主催し、各地会員会議所またはJCIと共に連携して行う運動・事業

1. 地域の魅力あるJC運動を全国・全世界に展開する事業

[2] 日本青年会議所が主催し、各地会員会議所またはJCIや各国青年会議所に対して、参加や参画など協力を依頼して行う事業

- | | |
|-------------------|-------|
| 1. 京都会議 | 【1月】 |
| 2. サマーコンファレンス | 【7月】 |
| 3. 全国大会佐賀大会 | 【10月】 |
| 4. JCI JAPAN TOYP | |
| 5. JCI アカデミー | |
| 6. AWARDS JAPAN | |
| 7. 国際協力 | |
| 8. 各種視察団・使節団の派遣 | |

[3] JCIが主催し、日本青年会議所が連携して行う運動・事業

- | | |
|----------------------------|-------|
| 1. JCI TOYPへの申請 | 【5月】 |
| 2. JCI CYEへの申請 | 【5月】 |
| 3. JCI ASPAC(モンゴル/ウランバートル) | 【6月】 |
| 4. JCI 世界会議(チュニジア/チュニス) | 【11月】 |
| 5. JCI AWARDSへの申請 | |

[4] 日本青年会議所が、地区協議会と連携する事業

1. JCカップU-11少年少女サッカー地区予選大会の開催
2. スポーツを通じた個人の意識改革から共生社会実現に向けた事業
3. 戦後80年を迎える日本の平和共育推進事業の参画
4. 災害ネットワークの強化に関する事業

[5] 日本青年会議所が、ブロック協議会と連携する事業

1. 各地域における課題と質の高い運動の調査・発掘・研究
2. 地域に眠る活用しきれない資源の調査・発掘・研究
3. 誇れる組織への改革に向けた運動を加速させる各種プログラムの実施・支援
4. ブロックアカデミーにおけるJAYCEE育成カリキュラムの運用
5. 理念共感拡大ブランドデザインの検証